

】歳6ヶ月児の育ち

事故予防も怠らずに

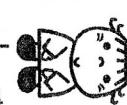
体で覚える

体を動かすのが大好き。
斜面・階段・シャンプ・滑り台・ブランコ…など
何でもチャレンジしたい!
でも歩くことが基本です。
車・自転車・ベビーカーでは「ありさん」は見つけられないのです。



おともだちへの想い

十人十色。個性が盛りの年頃です。まだ上手に一緒に遊べなくとも同じ空間にいるだけでもいいのです。一人で叫び声のみんながまねして大騒ぎ。でも楽しいのです。困った行動は習慣づかないように気分を変えて忘却させてね。抱きしめてあげることで大半は解決する年齢です。



自我的発生え

イヤ・ダメは反抗期の始まり。でもこのトンネルを抜けると見違えるようにお兄さんお姉さんになりますよ。

<上手なのりこえ方>

- ① 「どっちにする?」「コッチ」
- ② 「・・・する人?」「ハイ」
- ③ 「おわつたら・・・するよ」

*肯定形で話そう。「・・・しゃダメ」はヤダモン魂に火をつける!

ことばの発達期

ますやがる事柄・わかることばかり増えてきます。指さしがでできます。ことばがでできます。…この順序でます。だから樂くなるようないつとする体験をたくさんさせあけましょう。(テレビでは無理)
「一緒に遊んで!」サインが出たり、「コレ?」としつこくきてきたら、お父さんもお母さんも一緒に遊んであげたり、答えてあげてくださいね。これがことばの育ちには一番大切なことなのです。

トイレットトレーニングについて

昨日できなかったことが今日はできる!毎日脱ぎしているみた
いなこの時期。これは苦手と決めてください。ボールのやり
とり・ロックつなぎ・クレヨンのなぐり書き・段ボールのう
ち・ままごとトントン・パズル・絵本…そして外遊び。子育て
真っ最中のこの時期は意外短いのです。

食べるごとよい遊びかわさき

昨日できなかったことが今日はできる!毎日脱ぎしているみた
いなこの時期。これは苦手と決めてください。ボールのやり
とり・ロックつなぎ・クレヨンのなぐり書き・段ボールのう
ち・ままごとトントン・パズル・絵本…そして外遊び。子育て
真っ最中のこの時期は意外短いのです。

ひとりで歩けるようになり、いろんなことに興味が持
てるようになるため、事故が多くなる年齢です。

人がちょっと気をつけてあげることで、防ぐことがで
きます。

車倒・転落

興味あるものに向かって突進することがあり、段差や
置いてあるものに気づきません。

階段の上り下りも大人がお子さんの下側を歩くか手を
つなぎましょう。ひとりで行かないように柵をつける
のも大切です。

誤飲

大人のまねをしたがるので、引き出しを開けて薬や化
粧品・洗剤を飲んでしまうことがあります。ピーナッ
ツやあめ玉も飲み込めず、気管をふさいでしまうこと
もあるので、手の届かないところにしまいましょう。

溺水

ひとりでお風呂に行き、浴槽に入ったりすることもあ
ります。残り湯でおぼれてしまうこともあるので、お
湯はすぐにつきましょう。

その他

ストーブやヒーターでやけどをする。物を持ったまま
の口に入れただま走っていて突き刺してしまう。子ども
の腕を強く引っ張って駆除してしまう。

*お子さんの目線になって、家の中を
チェックしてみましょう!

